

令和7年1月市議会臨時会 総務委員会資料

**第1号議案 令和6年度長崎市一般会計補正予算（第9号）**

**〈目次〉**

**2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費**

**《歳出及び繰越明許費補正》**

**1 企画推進費**

**1 まちのにぎわい創出事業費（長崎スタジアムシティ関連）・・・・・・・・ 2**

**企画政策部  
令和7年1月**

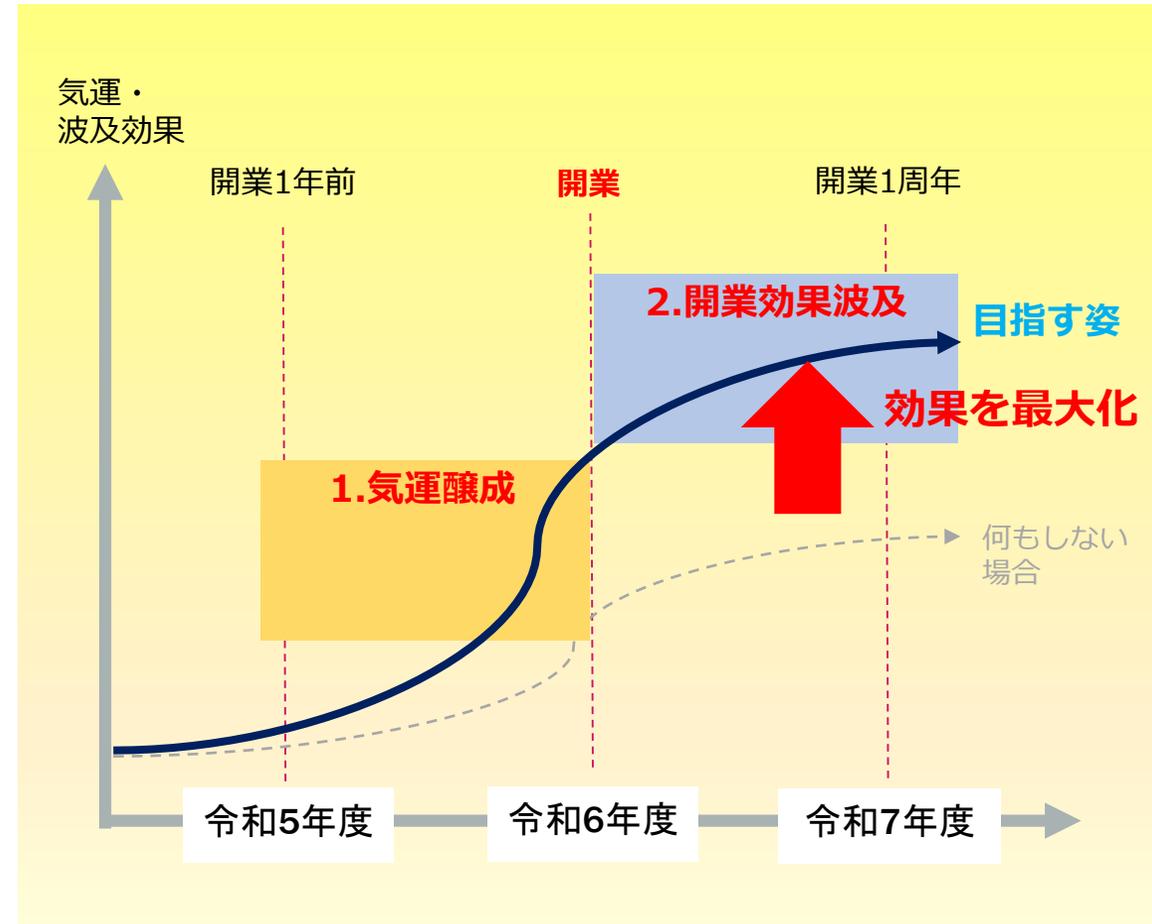
予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
20~21	2 総務費	1 総務管理費	7 企画費	1-1	まちなのにぎわい創出事業費 (長崎スタジアムシティ関連)	10,811千円

## 1 事業目的

長崎スタジアムシティプロジェクトは、新たな雇用創出や交流人口の拡大につながるなど、長崎市が抱える課題解決に大きく貢献するため、長崎市もこのプロジェクトに対し様々な支援に取り組んでいる。

令和6年10月に長崎スタジアムシティが開業し、開業1か月で55万人の来場があるなど賑わいをみせている。

今後、開業による交流人口拡大を地域経済への波及につなげるため、長崎スタジアムシティからまちなかエリアへの交通アクセスを向上させることで、まちなかへの回遊を促し、商店街等と連携することにより、まちなかの賑わい創出などの相乗効果を生み出し、消費拡大につなげるための取組みを行うもの。



## 2 事業概要

### シャトルバス運行委託料 10,811千円

交流人口拡大を地域経済への波及につなげるため、まちなかエリアと長崎スタジアムシティを直接つなぐシャトルバスを運行することにより、アウェイサポーターを中心としたサッカー観戦者のまちなか回遊を促し、商店街等と連携することにより、まちの賑わい創出などの相乗効果を生み出すとともに、消費拡大につなげるための実証実験を行う。

なお、今回の補正は、国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

#### 【概要】

- (1) 運行日：V・ファーレン長崎2025シーズンホームゲーム開催日  
・2025シーズン（R7.3月以降のホームゲーム 全16回程度）
- (2) 運行時間・台数  
・試合開始2時間前～試合開始（大型バス（最大53人）3台で4～5回転ピストン予定）  
・試合終了後1時間程度（大型バス3台で2～3回転ピストン予定）  
・片道15分程度、乗降10分程度を想定
- (3) 利用料：無料
- (4) 費用内訳

バス借上料	6,336千円（@132千円×3台×16日）
バス装飾費用（マグネット等）	189千円（@13千円×6枚+デザイン費111千円）
宣伝・誘導案内等	4,286千円

#### 【停車位置（想定）】



### 3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 10,811	千円 8,648	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,163

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（充当率 8/10）

### 4 繰越明許費 予算説明書 42～43ページ 2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費

繰越理由：物価高騰対策に係る事業が年度内に完了しない見込みであるため。

金額		財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 10,811	千円 8,648	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,163
支出 予定額	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
繰越 明許額	千円 10,811	千円 8,648 ※	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,163

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（充当率 8/10）